

令和元年度事業報告

世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

A. 国際化の推進に関する事業

1) 国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし、県内在住のJET青年や在住外国人を講師に、参加体験型の国際交流プログラムを次のとおり実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和元年8月1日(木)	学ぼう!遊ぼう!世界体験旅行! (オーストラリア、中国、エジプト、ベトナム、インドの文化紹介/小学生対象) [於 長崎市]	33

(2) 地域住民国際理解講座

他団体との連携により、次のとおり国際交流・国際協力に関する講座とイベントを実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和元年7月20日(土)	国際理解講座「長崎県国際交流員による出身国(オーストラリア)紹介」[於 諫早市]	45
令和元年8月19日(月)	国際理解講座「長崎県国際交流員による出身国(オーストラリア)紹介」[於 佐世保市]	52
令和元年9月20日(金)	国際理解講座「長崎県国際交流員による出身国(韓国)紹介」[於 諫早市]	30
令和2年1月18日(土) ～19日(日)	カレンダー市2020～あなたもできる国際協力～[於 長崎市]	230
令和2年1月18日(土)	フェアトレードマーケット～買い物でできる国際協力～[於 長崎市]	151

2) 語学講座

平成31年4月から令和2年3月までの毎週水曜日16:00から17:00に、長崎県国際交流協会の交流フロアで、豪州・中国・韓国出身の長崎県国際交流員による(交代制)「CIR(国際交流員)と話そう!」を実施し、191名(豪州76名、中国31名、韓国84名)の参加者があった。

3) 諸外国との交流事業

財団法人釜山広域市国際交流財団との友好交流協定に基づく交流

①「2019釜山グローバルギャザリング(釜山国際交流財団主催)」への長崎県公演団の派遣

実施期間:令和元年5月19日(日)

[渡航期間:5月18日(土)~5月20日(月)]

実施場所:釜山広域市「APECナル公園」

実施内容:外国人との文化体験・交流イベント

派遣:「舞踊集団 百花繚乱(諫早市)」及び長崎県国際交流協会書記

②「2019ながさきみなとまつり」への韓国釜山広域市公演団招へい事業

実施準備を進めていたが、先方の都合で派遣が困難となり、中止することとなった。

B. 情報の収集及び提供事業

4) 日本語及び外国語広報誌の発行

(1) 日本語「なびあ」の発行

県内の様々な国際交流・国際協力の活動等を収集し広報誌を発行して、県民の国際交流、国際協力活動への理解とイベントへの参加促進を図った。(4回発行)

発行部数 2,600部(650部×4回)

送付先数 307か所(県内市町、公民館、図書館、県内外国際交流団体、賛助会員など)

(2) 外国語「NAPIA」の発行

県内在住外国人や短期滞在外国人を対象とした広報誌を発行し、本県の社会文化の紹介や生活情報などを提供して、地域理解の促進に努めた。(4回発行)

発行部数 英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版 各1,320部(330部×4回)

送付先数 106か所(県内市町、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、九州各県国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所、外国人技能実習生の監理団体、特定技能外国人登録支援機関)

5) ホームページ及び公式 Facebook ページによる情報提供

長崎県国際交流協会の外国人による日本語弁論大会、国際交流・多文化共生促進事業、東アジア相互交流促進事業、CIR と話そうなどの各種国際交流事業をはじめ、国際交流・国際協力に関する様々な情報を収集して、より充実した内容で多言語化（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）し、情報提供を行った。また、県内の国際交流・国際協力団体や団体等が主催するイベントや講座等に関する情報を掲載した。令和元年度は、合計で 37,099 件のアクセスがあった。

ホームページアクセス件数（月別）

平成 31 年 4 月	2,538	令和元年 10 月	3,164
令和元年 5 月	2,714	〃 11 月	3,345
〃 6 月	3,056	〃 12 月	3,200
〃 7 月	3,110	令和 2 年 1 月	3,057
〃 8 月	2,751	〃 2 月	2,814
〃 9 月	3,030	〃 3 月	4,320

公式 Facebook による情報提供

公式 Facebook ページにより、国際交流・国際協力・多文化共生に関する情報発信を行った。

令和元年度 Facebook ページ「いいね」数	100
--------------------------	-----

6) 交流フロアの運営・相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、Eメールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。また、パンフレット・図書コーナーにより、県民による交流フロアの利用拡大を図った。

令和元年度交流フロア来館者数 1,623 名

7) ダイレクトリーの発行

県内における国際交流活動の活性化、市民参加の促進を目的としてデータベース化した国際交流・協力団体等の活動内容をまとめたダイレクトリーについて、希望があった団体の情報についてホームページで公開した。

C. 活動への協力及び支援事業

8) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

登録家庭総数 10 家庭

(単位：家庭)

市町別	長崎市	大村市	雲仙市	佐世保市	時津町
登録家庭数	5	2	1	1	1

令和元年度斡旋件数 0件 (受入家庭 0家庭)

令和2年2月に実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

(2) 通訳・翻訳ボランティアの登録・派遣事業

令和元年度新規登録者数 12名

登録者数 65名

登録者延べ数 71名 (複数言語の登録者あり)

言語	英語	中国	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語	タイ語
登録者数 (名)	61	3	1	2	1	2	1

外国人から、外国語による観光ガイドの依頼があり、当協会の通訳ボランティアを派遣した。

令和元年度斡旋件数 35件 (全て英語)

長崎港クルーズ客船受入委員会から依頼があり、松が枝国際ターミナルのインフォメーションデスクにおいて当協会登録の通訳ボランティアが活動を行った。

令和元年度通訳ガイド従事者数 延べ50名

(3) 通訳ボランティアステップアップセミナーの開催

長崎県国際交流協会に登録している通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのステップアップセミナーを開催した。

開催日時 令和2年2月14日(金) 10:00~12:00

場 所 長崎県庁 307 会議室 (長崎市尾上町3番1号)

講 師 全国通訳案内士/長崎県地域限定通訳案内士 小川 美由紀 氏

参加者数 18名

(4) 災害時多言語ボランティア養成講座の開催

県・市町の国際又は災害担当課職員、県内国際交流団体の職員、長崎県内の通訳・翻訳ボランティアを対象に、地震等の災害時に言葉の壁などにより災害弱者になりがちな外国人への対応について考えるとともに、災害時多言語ボランティアの役割について学ぶ講座を開催した。

開催日時 令和2年2月14日(金) 13:15~14:45

場 所 長崎県庁 307 会議室 (長崎市尾上町3番1号)

講 師 (公財) 箕面市国際交流協会 総務課長 岩城 あすか 氏

参加者数 53名

(5) 業務支援ボランティアの登録

業務支援ボランティアとして、主に長崎県国際交流協会の交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどに協力いただいた。

・業務支援ボランティア 9 名

(出身国：日本、インド、エジプト、ニュージーランド)

9) ながさき国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流・国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「第 21 回ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。

開催日時 令和元年 10 月 27 日 (日) 11 : 00~16 : 00

場 所 長崎県庁 (長崎市尾上町 3 番 1 号)

参加団体 34 団体 (36 ブース)

来場者数 約 2,000 名

内 容 国際協力・交流団体の活動展示、世界の料理の販売、民族手工芸品及びフェアトレード製品の販売、フリーマーケット、日本文化・世界の楽器・外国語の体験、クイズほか

10) 草の根国際交流支援事業

(1) 国際交流・多文化共生促進事業

①国際交流団体支援事業 (草の根国際交流支援)

地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、次のとおり 1 団体に助成金合計 100,000 円を交付した。

団体名	内 容	助成金額 (円)
長崎国際交流写真協会	第 3 回長崎・釜山日韓交流写真展&写真文化講演会	100,000

②地域連携促進事業 (国際交流スタート支援)

国際交流を深めるイベントを初めて実施する民間国際交流団体を支援するために、次のとおり 1 団体に助成金合計 100,000 円を交付した。

団体名	内 容	助成金額 (円)
みんなで暮らす凸凹ひろば	多文化共生のための「やさしい日本語」セミナー	100,000

(2) 東アジア相互交流促進事業

民間国際交流団体が行う日中韓 3 か国による交流事業を対象に公募したが、申請が

なかった。

(3) 「2019 釜山グローバルギャザリング」 交流事業助成金

釜山市と釜山国際交流財団が世界の各都市との文化交流を深め、グローバル・ビレッジ共同体の意識を高めるために開催している「2019 釜山グローバルギャザリング」(参加期間：令和元年5月18日～20日)に参加した団体を支援した。

団体名	内容	助成金額(円)
舞踊集団 百花繚乱	「2019 釜山グローバルギャザリング」への参加交流事業	200,821

11) 海外移住関連事業

(1) 相談業務、情報提供など

移住者留守家族、海外県人会にかかる連絡調整、相談業務を行うとともに、移住者留守家族、海外県人会に対し、「海外日系人協会だより」や県及び県内市町の広報誌、長崎県国際交流協会広報誌「なびあ」を送付し、情報を提供した。

(2) 補助金の交付

南米の県人会業務を支援するため、各県人会に補助金計 1,190,000 円を交付した。

ブラジル 720,000 円 ボリビア 90,000 円
パラグアイ 90,000 円 アルゼンチン 290,000 円

D. 地域在住の外国人支援事業

12) 外国人支援事業

(1) 私費留学生への奨学金の支給

県内の大学に在籍する留学生 8 名に対して、経済的支援を行うために月額 15,000 円(年額 180,000 円)計 1,440,000 円の奨学金を交付した。

大学名	交付人数(名)	国別内訳
長崎大学	1	中国 1
長崎総合科学大学	1	中国 1
長崎国際大学	2	中国・香港 1、韓国 1
長崎外国語大学	2	中国・香港 1、韓国 1
長崎ウエスレヤン大学	1	ベトナム 1
長崎短期大学	1	ベトナム 1

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助金交付

県内の大学に在籍する私費留学生 100 名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中 1 人 1 回に限り 6,500 円、計 650,000 円の補助を行った。

大学名	交付人数 (名)	国別・地域別内訳
長崎大学	22	中国 17、韓国 1、台湾 1、ベトナム 1、ザンビア 1、エチオピア 1
長崎県立大学	1	ベトナム 1
長崎総合科学大学	5	中国 4、韓国 1
活水女子大学	3	中国 1、韓国 2
長崎国際大学	25	中国 12、韓国 9、中国・香港 4
長崎外国語大学	7	中国 3、韓国 4
長崎ウエスレヤン大学	14	ベトナム 2、ネパール 12
長崎短期大学	23	中国 4、ミャンマー 7、ベトナム 5、フィリピン 7

(3) 生活ガイドブック・災害チラシ・医療ガイドの無料配布

外国人にとって長崎県での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などを多言語（日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語）でまとめた冊子など合計 6081 部を県内の在住外国人及び関係機関に無料配布した。

無料配布した冊子など

「ながさき生活ガイドブック」「知っておこう！災害が起こるその前に！！」

「病院に行く時につかう本」

13) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、伝統的な日本文化に実際に触れる機会や交流の場を提供して、日本に対する理解を深めてもらった。

- ① 事業名 「着物を着て出かけよう！～茶道 in 心田庵&めがね橋さんぽ～」
開催日時 令和元年 11 月 23 日（土） 13：00～17:00
場 所 心田庵、めがね橋、出島
参加者数 11 名（中国 4、韓国 4、ベトナム 3）
- ② 事業名 「作ろう！～折り紙で作る花と和風小箱～」
開催日時 令和元年 12 月 14 日（土） 13：30～15:30
場 所 出島交流会館 3F（長崎市出島町 2 番 11 号）
講 師 日本折紙協会認定講師 宮本 眞理子 氏
参加者数 外国人 8 名（中国 1、韓国 2、ベトナム 3、インド 1、フランス 1）
日本人 5 名

14) 外国人による日本語弁論大会(実行委員会方式)

県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場として日本語弁論大会を開催し、意見発表等を通して県民と在住外国人との相互理解を深めた。

開催日時 令和元年 6 月 15 日(土) 13：30～16:00

場 所 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジ(B2F)

	(長崎市平野町7番8号)
出場者数	12名(中国5名、中国・台湾1名、韓国1名、ベトナム1名、アメリカ2名、ニュージーランド1名、フランス1名)
表彰	最優秀賞5万円、2位3万円、3位2万円、未来賞1万円、その他参加賞などあり
来場者数	89名
実行委員会	外国人による日本語弁論大会実行委員会 (公財)長崎平和推進協会、(公財)長崎県国際交流協会

15) 長崎県外国人相談窓口(令和元年7月開設)

在住外国人が安心して安全に生活できる共生社会を推進するため、生活や仕事などの適切な情報を速やかに得られるよう面談や電話による多言語での相談対応を行った。

相談実績(令和元年7月～令和2年3月)

設置場所	出島交流会館1階(長崎市出島町2-11、長崎県国際交流協会内)
開設時間	月曜日～土曜日9:00～17:00(日・祝日、年末年始は休み)
対応言語	英語、中国語、韓国語、ベトナム語など18言語
専門家による相談会	毎月第4土曜日 13:30～16:30(令和元年度 計9回)
出張相談会	令和元年9月から毎月1回 佐世保・島原・諫早・五島・壱岐・対馬地区で開催(令和元年度 計6回)
相談件数	223件
相談者の出身国	ベトナム、中国、フィリピン、その他
相談内容	雇用関係、在留手続き、医療・出産など

E. 会員に関する事項

賛助会員	平成30年度	令和元年度	増減
法人	5	5	0
移住家族	4	3	▲1
個人	33	31	▲2

F. 会議に関する事項

区分	開催年月日	議事事項	結果
第 15 回理事会	令和元年 5 月 20 日	<ul style="list-style-type: none">・平成 30 年度事業報告・平成 30 年度決算報告・長崎県災害多言語支援センター協定締結(案)について・第 8 回定時評議員会招集(案)について	原案通り承認
第 8 回評議員会	令和元年 6 月 18 日	<ul style="list-style-type: none">・平成 30 年度事業報告承認の件・平成 30 年度決算報告承認の件	原案通り承認
第 16 回理事会	令和 2 年 3 月 13 日	<ul style="list-style-type: none">・令和 2 年度事業計画(案)・令和 2 年度収支予算(案)・日韓友好交流促進事業基金積立資産、財政調整積立資産及び減価償却引当資産の取り崩しについて・長崎県災害多言語支援センター協定締結の変更(案)について・公益財団法人長崎県国際交流協会就業規程の改正(案)について・令和元年度補正予算(案)	原案通り承認
臨時理事会	令和 2 年 3 月 26 日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none">・臨時評議員会の開催について・公益財団法人長崎県国際交流協会理事、評議員及び監事候補者の決定(案)について	原案通り承認
臨時評議員会	令和 2 年 3 月 30 日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none">・公益財団法人長崎県国際交流協会理事、評議員及び監事の選任について	原案通り承認